

目標達成計画

作成日: 平成 22 年 11 月 16 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるような、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	避難訓練が年1回の実施であり また地域住民の参加協力を得る所まで至っていない。	年2回以上の避難訓練の実施計画及び実施。地域の住民の参加をお願いします。	4月に消防署へ火災模擬通報の避難訓練予定。10月に夜間を想定した避難訓練予定。地域住民に避難訓練参加のお願いをする。	12ヶ月
2	40	利用者と職員が、食事を別のテーブルで取っているまた 利用者同士の会話や職員の声掛けがなく 寂しい食事風景との指摘が外部評価であった。高齢者はあまり会話をしながら食事をとられない・誤嚥防止のため静かにゆっくりと食べていただくことが必要と考える。	食事を楽しむ支援として食事のメニューづくりに利用者の希望をより多くとり入れる。会話の弾んだ楽しい食事風景の演出は理想とするが 現状の利用者のADLにあわせ安全な食事が取れるようにする。	誕生日や祝日の食事の希望を聞いているが普段の食事に利用者の希望をより多く取り入れる。楽しい食事風景の演出のために 静かな音楽を流す試みをする。	3ヶ月
3	4	運営推進会議において 行政の参加が無く、また外部評価結果・改善の取り組みを報告し改善向上に活かしていない。	家族・自治会・民生委員・行政に対し運営推進会議の参加を依頼し 多くの方と話し合いをしそこの意見をサービス向上に活かすようにする。	家族が参加しやすい日(休日)と行政が参加できる日を調節し多くの方が参加できるようにする。外部評価結果・改善の取り組みを家族に報告し改善向上に活かすよう努める。	6ヶ月
4	2	近隣住民とよい関係が構築してきている段階まで来ているが、地域の行事に利用者が参加する迄には至っていない。	地域の行事や活動を知り 利用者が参加することで 地域密着型サービスの役割を持つようにする	老人会の入会(住民票がホームにある方で)を検討する。公民館の利用を検討(ボランティア訪問時の利用ホームの行事を公民館利用し地域の高齢者の参加につなげる)	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。